

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	・急変時事故発生時にも即対応できる施設づくり	・介護技術の向上を目指す	・研修を重ね訓練を行う・沢山の事例も聞き検討する	12ヶ月
2	4	・現在運営推進会議では、地区の方のみならず町内の公民館長や民生委員、役場や社協の方に来き当ホームの理解を頂いているが、欠席される方もおられ又、会議の際、意見交換においても意見が出ずらい時もある	・当ホームの重要性、必要性を理解して頂き、よりよい社会資源の一つとして認識して頂ける様努力していきたい・会議では意見の出やすい雰囲気づくりにも努めたい	・公民館長や民生委員の方のみならず当ホームでのサービスを、より多くの方に伝達して下さるという点も考慮して参加して頂く方も検討し呼びかけを行う・意見の出やすい雰囲気づくりの工夫(会食を共にしながらの意見交換・ホームでの家族会への参加の呼びかけ)	12ヶ月
3	35	・災害対策についてまだ不十分な面がある	・緊急時どの職員でも即対応できる様な体制の強化に努めたい	・夜間の防火訓練・随時緊急時の訓練を行う	12ヶ月
4	5	・保健士との連携という点で、現在は運営推進会議の参加により意見を頂いたり、知人のかたよりアドバイス頂いている	・さらに交流を図りサービスの向上に努めたい	・内部研修で感染対策、食中毒対策等研修を行い講師として来て頂く・今後も運営推進会議に参加して頂きアドバイスを頂く	12ヶ月
5	20	・「馴染みの人や場の関係づくり」の支援として努力しているところだが、さらに利用者のニーズに答えていけるよう努力していきたい	・パーソンセンタードケアという視点からその方の望みや馴染みの場所、その方の思いを少しでも一緒に理解できるケアを目指していきたい	・信仰深い方には毎月1回神社参りを行う・利用者が気掛りになる事、心配事の軽減の為、できる限りその方の要望に答えていけるケアを行っていく(墓参り等)	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。